

1-conn. 4-manifold  $M^4$  with  $b(M)=3$  and  $H_2(M)=\mathbb{Z}$ .

相模工大 津久井 康之

connected compact  $n$ -manifold  $M^n$  に embed された PL  $n$ -balls  $\{B_i^n\}_{i=1}^k$  について, ①  $\bigcup_{i=1}^k B_i = M$ , ②  $B_i \cap B_j = \partial B_i \cap \partial B_j$  は  $(n-1)$ -manifold, であるとき  $\{B_i\}$  を  $M$  の ball covering といい, この  $k$  の最小数を  $b(M)$  と記す [1][2].

この見地から 4次元 manifold を考える. 全てを PL-category で取りあつかう. ことわらない限り manifold は連結とする.

$H_2(M)=0$  のときには次のような結果がある.

**Proposition. 1.**  $M^4$ ; closed 4-manifold,  $b(M)=3, H_2(M)=0$ .

$$\iff M^4 \cong k(S^1 \times S^3) \# \varepsilon(S^1 \times_{\tau} S^3), \quad k+\varepsilon \geq 1, \quad \varepsilon=0 \text{ or } 1,$$

ここで  $S^1 \times_{\tau} S^3$  は  $S^1$  上の  $S^3$ -bundle である.

$H_2(M^4) \neq 0$  のときのむっかしさは, 後でみるように, 1-3 knot のむっかしさの反映である. ここでは  $H_2(M) \neq 0$  のうちの最も簡単な場合として,  $b(M^4)=3, H_2(M)=\mathbb{Z}$  なる 1-connected

closed 4-manifold  $M^4$  について考えることにする ( $b(M)=3$  のときは, 「1-conn.  $\Leftrightarrow H_1(M)=0$ 」で,  $H_1(M), H_2(M)$  はつねに free abelian). 結果として述べると次のようになる.

**Proposition 2.**  $M^4$ : 1-connected closed 4-manifold,

$$b(M)=3, H_2(M)=\mathbb{Z}.$$

$\implies M^4 - \overset{\circ}{B}^4 \searrow S^2$ , この 2-sphere は高々 1 点で locally knotted.

上の  $S^2$  が locally flat なら  $M \cong \mathbb{C}P^2$  である.

<Proof of Proposition 2 の outline>

今,  $b(M)=3$  だから  $\exists \{B_0^4, B_1^4, B_2^4\}$ :  $M^4$  の ball covering;

$M = B_0 \cup B_1 \cup B_2$ ,  $B_i \cap B_j = \partial B_i \cap \partial B_j$  ( $i \neq j$ ).  $W^4 \equiv B_1 \cup B_2 = M - \overset{\circ}{B}_0$ ,  $U^3 \equiv B_1 \cap B_2 = \partial B_1 \cap \partial B_2$  とおくと,  $\tilde{H}_i(B_1 \cap B_2) \cong H_{i+1}(B_1 \cup B_2) \cong H_{i+1}(M)$ , ( $i \neq 4$ ) だから,  $H_2(U) \cong \mathbb{Z}$ ,  $H_2(U) = 0$ . 従って  $\partial U \cong S^1 \times S^1$  だから  $U^3$  は一般に knot  $K$  の complement (i.e.  $U \cong \overline{S^3 - N(K; S^3)}$ ).

もし  $U$  自身が solid torus ( $S^1 \times D^2$ ) ならば  $U \searrow S^1$ , そして  $B_1 \cup B_2 \searrow \Sigma U \searrow \Sigma S^1 \cong S^2$  ( $\Sigma$  は suspension を示す).  $U$  の core が  $\partial B_1$  でも  $\partial B_2$  でも non-trivial knot ならば,  $\pi_1(\partial B_i - \overset{\circ}{U}) \cong \mathbb{Z}$  ( $i=1, 2$ ) であり, 一方  $\partial B_0 \cong (\partial B_1 - \overset{\circ}{U}) \cup (\partial B_2 - \overset{\circ}{U}) \cong S^3$  であるがこれでは  $\partial U$  が  $\partial B_0$  で incompressible となり矛盾であるから  $U$  の core は  $\partial B_1$  か  $\partial B_2$  のすくなくとも一方では trivial であり, 従って上の  $S^2$  は locally flat でない点が高々 1 つ (suspension pt.).

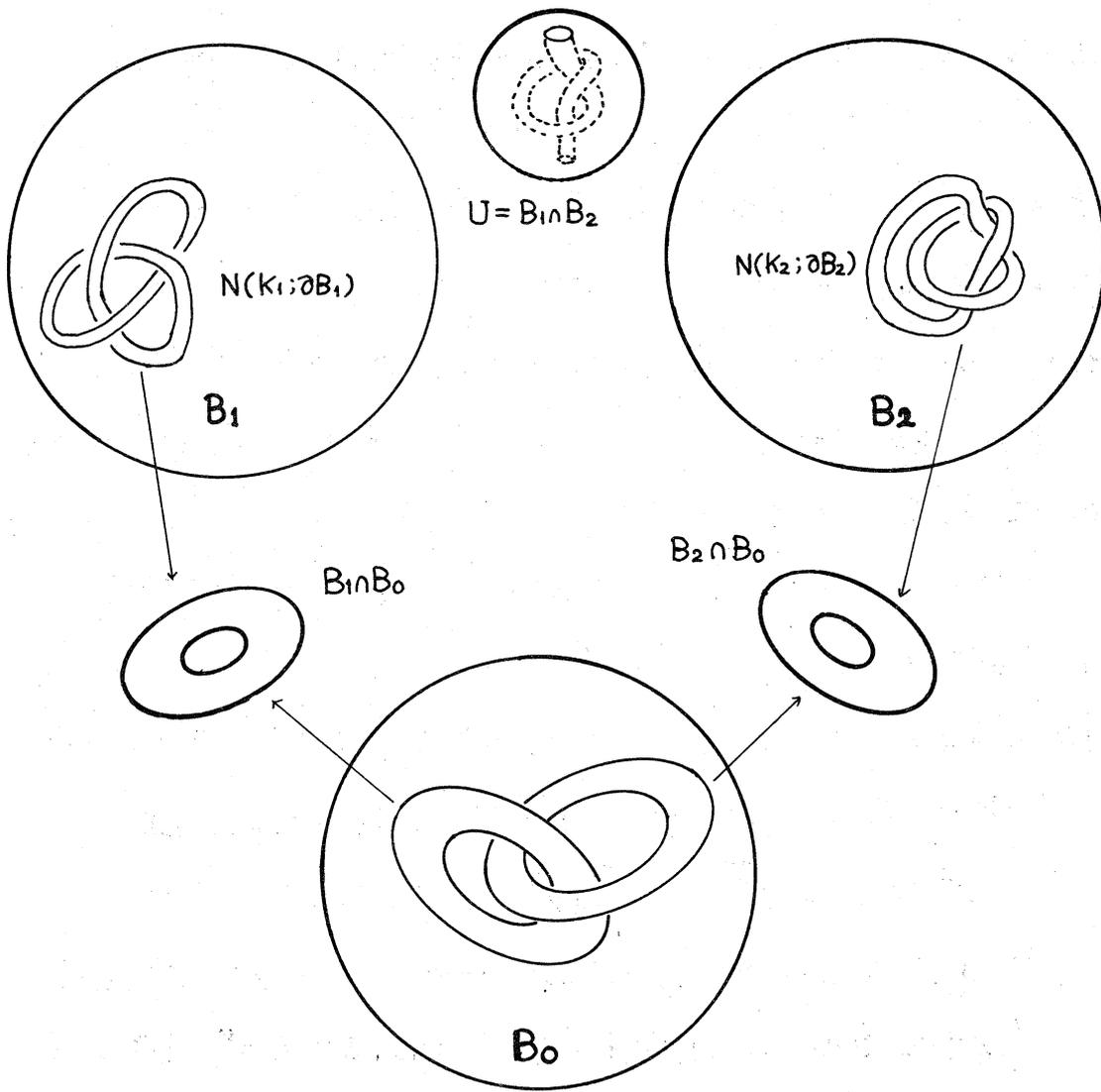


図 - 1

次に  $U \cong S^1 \times D^2$ , つまり  $U$  は本当に knot の complement, の場合は, nontrivial knots  $K_1 \subset \partial B_1, K_2 \subset \partial B_2$  があって,

$$\partial B_i - \dot{U}^3 = N(K_i; \partial B_i), \quad i=1,2,$$

となっている。 ball covering の構造から,  $\partial B_0$  は 2 つの solid

torus  $B_1 \cap B_0 \cong N(K_1; \partial B_1)$  と  $B_2 \cap B_0 \cong N(K_2; \partial B_2)$  が boundary で  
 貼り合わされて出来ているのだから,  $B_i \cap B_0$  は  $\partial B_0$  で standard  
 である ( $i=1,2$ ). すると  $B_1 \cup B_0 \searrow \Sigma(B_1 \cap B_2) \searrow \Sigma S^1 \cong S^2$ .  
 そして  $B_0 \cap B_i$  が  $\partial B_0$  で standard (unknotted) 故, この  $S^2$  の  
 locally flat でない点は suspension point の  $B_1$  側 1 点だけ  
 で, その local knot type は  $K_1$  (同じ理由から local knot  
 type は  $K_2$  ともできる)  $\square$

ここで, 上の knot  $K_1$  ( $K_2$  でもよい) が Property P を持たない  
 ことをみておこう。

**Definition.** knot  $K \subset S^3$  が property P を満たす (持つ).

$$\iff h: S^1 \times \partial D^2 \xrightarrow{\cong} \partial N(K; S^3) \text{ homeomorphism.}$$

$$M_{(K,h)}^3 \equiv \overline{S^3 - N(K; S^3)} \cup (S^1 \times D^2) / h \text{ とする.}$$

if  $M^3$  is a homotopy sphere  $\rightarrow h(S^1 \times \partial D^2)$  は  $N(K; S^3)$   
 で 2-ball を bound する, (すなわち  $h$  は  $N(K; S^3) \cong S^1 \times D^2$  の  
 元の通りの貼り合せで, 従って  $M_{(K,h)}^3 \cong S^3$  )。

まず,  $U^3 \cup N(K_1; \partial B_1)$  と  $U^3 \cup N(K_2; \partial B_2) = U^3 \cup (B_0 \cap B_i)$  は,  $\partial B_0$  を  
 通してながめると (longitude と meridian を取替えているのた  
 から), 異った貼り合せである。したがって  $K_1$  が property  
 P をもつとすると,  $U^3 \cup N(K_2; \partial B_2) \not\cong S^3$ 。しかし  $U^3 \cup N(K_2; \partial B_2)$   
 $= \partial B_2 \cong S^3$  だから矛盾である。

このことをもうすこし詳しくみると;

Proposition 3.  $\exists M^4$ ; 1-conn. closed 4-manifold,  
 $\overline{M^4 - B_0^4} \searrow S^2$  such that  $S^2$  は 1 点  $p \in S$  のみで locally  
 knotted で その knot type を  $K$  とする.

$\implies$  (1)  $b(M) = 3$ .

(2)  $K$  は Property P を満たさない.

<Proof>

$B_1 \equiv N(p; M^4)$ ; regular neighbourhood, (4-ball).

$D_1^2 \equiv B_1 \cap S^2$ ,  $D_2^2 \equiv \overline{S^2 - D_1}$  とすると  $K \approx (\partial D_1 \subset \partial B_1)$ .

$D_2 \subset \overline{M - B_1}$  は locally flat proper 2-disk 故

$B_2 \equiv N(D_2; \overline{M - B_1})$ ; 4-ball で  $(\partial D_2 \subset \partial B_2)$  は trivial knot.

$\overline{M - B_0} \searrow S^2 \swarrow B_1 \cup B_2$  (in  $M$ ) 故共に  $S^2$  の regular neighborhood.

だから  $\exists h: B_1 \cup B_2 \rightarrow \overline{M - B_0}$  homeomorphism.

すると  $h(B_1 \cup B_2) \cup B_0 = M$  故  $b(M) = 3$ .  $H_2(M) = \mathbb{Z}$ .

そこで前の Proposition 2 の証明の最後の注意によつて,  $K$   
 は Property P を満たさない.

Remark 1. 「 $K$  が property P を満たさない」と言つても, も  
 ちろん Poincaré conjecture には関係なく, しかも knot の  
 complement の問題 (i.e. Proposition 2 の  $K_1$  と  $K_2$  の knot type は  
 異なるか?) についても反例とは言えない。ただ, ある knot  
 $K$  が存在して,  $\overline{S^3 - N(K; S^3)}$  ( $K$  の complement) の  $S^3 \wedge$  の embedd-  
 ing で ( $S^3 \wedge$  拡張できない) trivial でないものがある, という

ことだけである—丁度「trivial knot が Property P を持たない」というのと同じように—。

Remark 2. もちろん(?) Proposition 2. の方向としては, 同じ条件の下に  $M \cong CP(2)$  を示すことが目的である. そして, 「全ての non-trivial knot が Property P を満す」という事が誰かによって示されれば上のことは正しい. しかしそんな夢をみているとよくないので, 本講演の後に Property P と無関係に  $M \cong CP(2)$  を示すための Program をたて, 一部実行中であることを報告しておきます.

## References

- [1] K. Kobayashi and Y. Tsukui, The ball coverings of manifolds, J. Math. Soc. Japan 28 (1976) 133~143.
- [2] 小林-章, 津久井康之, Manifold の Ball Covering について, 数理解析研究所講究録 243. (1975) 77~87.